

## 令和2年度 第1回大阪支部評議会の議事概要

<b>開 催 日</b>	令和2年7月13日（月）13：55～15：57
<b>開 催 場 所</b>	大阪御堂筋ビル M3 会議室 （3密を避けるため別会場で開催）
<b>出 席 者</b>	有澤評議員、内野評議員、北山評議員（議長）、渋谷評議員、濱谷評議員、原評議員、吉木評議員 （五十音順）
<b>議 題</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 令和元年度 決算（見込み）について</li> <li>2 令和元年度 大阪支部予算執行状況及び事業実施報告について</li> <li>3 その他</li> </ol>
<b>議 事 概 要 （主な意見等）</b>	<p><b>1 令和元年度 決算（見込み）について</b></p> <p>事務局より説明。</p> <p>≪主な意見≫</p> <p><b>【被保険者代表】</b></p> <p>令和元年度支出において、保険給付費の伸びが平成30年度と比べて6.1%と大幅に伸びている。大阪支部の場合、地域差が約20億円マイナスであり、次年度保険料率の引き上げ要因になってしまうということなのだが、このような収支差になった要因は何か。</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>令和元年度保険給付費6.1%の伸びのうち、加入者の伸びが約2.7%、一人当たり保険給付費の伸びが約3.3%であった。一人当たり保険給付費の中でも薬剤の伸びが大きかった。大阪支部の地域差がマイナスになった要因の一つとしては、平成30年度に見込んだ令和元年度の医療給付費見込みに対して、実際の医療給付費が全国平均と比べて高くなったことによるものと考えている。</p> <p><b>【学識経験者】</b></p> <p>高齢化に伴い、後期高齢者支援金が増加していくが、介護納付金も増加していくのか。</p> <p><b>【事務局】</b></p> <p>直近3年の介護納付金は、平成29年度は9,858億円、平成30年度は1兆130億円、令和元年度は1兆671億円と毎年増加している。協会けんぽは単年度で清算するために、国から示された納付金を集めるために介護保険料率を毎年決めている。結果として、制度改正等による要因が無ければ、介護保険の費用が増える状況下においては今後増加していくと考えている。</p>

## 2 令和元年度 大阪支部予算執行状況及び事業実施報告について

事務局より説明。

《主な意見》

### 【学識経験者】

大阪支部のジェネリック医薬品使用割合が伸び悩んでいるため、もう少し違った取り組みはできないものか。

### 【事務局】

ジェネリック医薬品使用促進の直近の取組みとして、病床が 200 床以上で使用割合への影響度が高い医療機関に対し、支部長自ら訪問し使用促進の要請を行っている。今後も、200 床未満の医療機関や調剤薬局などに対しても、職員が直接訪問し要請していく予定である。

### 【事業主代表】

軽減額通知によって先発医薬品をジェネリック医薬品に切り替えた場合、一人当たりの自己負担が軽減された金額はいくらか。

### 【事務局】

後日回答させていただく。

### 【事業主代表】

データヘルス計画上位目標の「糖尿病にかかる被保険者 1 人当たりの医療費を 7,626 円以下にする。」とあるが、この数字の意味を教えてください。

### 【事務局】

平成 30 年度の第 2 期データヘルス計画の策定時において、平成 27 年度データを用いて大阪支部で分析した結果、糖尿病性疾患における総医療費をすべての被保険者数で除したものである。

### 【学識経験者】

特定健診や特定保健指導を実施した結果、医療費等にどのような影響を与えたかなど、実績も気にしていく必要がある。加入者にやる気を出してもらうためにもエビデンスが必要である。

### 【事務局】

健康診断や保健指導を受ける事によって、医療費適正化に繋がっているのかに関する分析をするまでには至っていない。データが蓄積されていく中で、今後保険者が取組む課題だと認識している。

**【学識経験者】**

4つの年金事務所内協会窓口を閉鎖した要因は何か。

**【事務局】**

一日当たりの平均来訪者数が10人以下である等によって、窓口閉鎖をした。

**【学識経験者】**

喪失後受診が未だに多いが、保険証の資格を各医療機関でチェックしてもらうなど何か方法はないか。

**【事務局】**

マイナンバーカードの活用及び保険証の番号に枝番号をつけることにより、医療機関窓口に表示したときに現在の保険の加入状況が確認できるという事業が、来年4月から始まる予定である。詳しい資料が提示できるようになれば評議会にてお示しする。

**【学識経験者】**

令和2年度の医療費適正化等予算について、令和元年度と比べると金額に大きな差があるが、何か新たな事業があるのか。

**【事務局】**

令和2年度で増えた特徴的な事業について、後日お示しする。

**3 その他**

事務局より、①「令和2年度保険料率の決定等について」と、②「新型コロナウイルス感染予防対策実施結果（3月～5月）」について説明。

《主な意見》

**【事業主代表】**

職員の出退社時間は支部長の権限で変更することはできるのか。電車は朝夕混むので、時差出勤など柔軟な対応が必要と考える。

**【事務局】**

基礎疾患がある職員や学校休校による対応は実施してきた。今後もあるので貴重なご意見として伺います。

**特記事項**

・傍聴者：なし